



野市小校長室便り 第3号 R6. 7. 17

の い ち

文責：小杉 龍司

● **学校教育目標**
笑顔と「ありがとう」があふれる学校

● **こんな児童にしたい**

- ◆ 思いや考えを表現する子
- ◆ 自分や友だちを大切にする子
- ◆ あきらめないでがんばる子



野市小エフちゃん

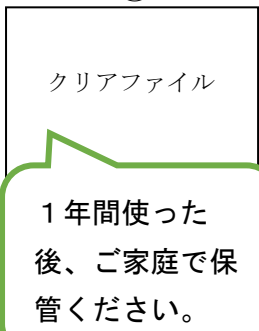
子どもたちが大きく成長した1学期でした！

明後日の終業式をもって、1学期が終わります。昨年より10人程度少ない児童数でスタートした1学期でしたが、遠足や運動会等の行事、普段の授業や学校生活を通して、一人一人の子どもたちだけでなく、集団としても確実に成長する姿を見せてくれました。学期初めに、「思いや考えを表現しよう」「自分や友だちを大切にしよう」「あきらめないでがんばろう」と呼びかけ、教職員一同で粘り強く指導と支援を続けて参りました。その結果、来校した地域の方々や教育委員会の方々から、「以前に比べて、子どもたちが落ち着いて学習できるようになっている。」「あいさつしてくれる子どもが増えた。」などと褒めて頂くことが多くなり、とても嬉しく感じています。まだまだ課題もありますが、このことを糧に今後も精一杯取り組む所存です。学習相談では、そのような子どもたちの学校での頑張りについて、担任よりお伝えさせて頂きたいと思います。お忙しい中、限られた時間ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

通知票の渡し方

- ・①に②～④を入れてお渡しします。(③は薄手の紙ですが、3学期に改めて厚い紙に印刷して、お渡しします。)
- ・④に受け取り確認の押印(またはサイン)のうえ、**2学期初めに①②④のみ**お返してください。
- ・2学期末には③(2学期用)を、3学期末には③(3学期用)と⑤(修了証書)を入れてお渡しします。

①



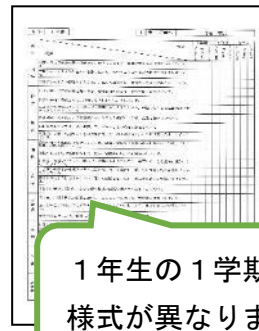
クリアファイル

1年間使った後、ご家庭で保管ください。

②

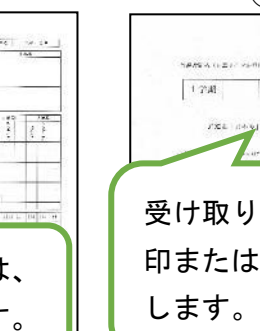


③



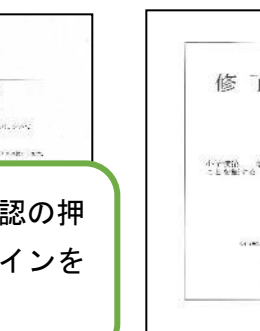
1年生の1学期は、様式が異なります。

④



受け取り確認の押印またはサインをします。

⑤



民生委員・児童委員さんとの懇談より…

夏休みを目前に控え、12日(金)に地区児童会を行い、民生委員・児童委員の皆さんに来校頂きました。会では各担当地区の子どもたちと対面し、互いの自己紹介とともに普段の生活で気を付けることや各地区の危険個所の確認などを行いました。短い時間ではありましたが、自分たちの住んでいる地区の様子について改めて考える機会となりました。夏休みの生活の過ごし方や身の周りの危険な個所等については、ご家庭でも話し合ってもらえればと思います。

その後、民生委員の皆さんには子どもたちの授業の様子を参観していただき、管理職との懇談も行いました。その中で出されたご意見の一部をご紹介します。学校としても今後協議し、対応していきます。ご意見有難うございました。

- ・「マルナカの前の道路に信号がほしい」「子ども110番の家に確実に人がいるのか不安」などの意見が子どもたちから出た。他にも危険な個所がいくつか見られるので、民生委員からも市役所や警察などへ改善の要望を出していきたい。
- ・地域の大人と子どもとの接点が少ないので、廃品回収への呼びかけ(チラシ配布等)を子どもたちに任せられないか。
- ・校内外の雑草や樹木が伸びているのが気になる。愛校作業の予定はどうなっているか。
- ・学校東門の通用口が勢いよく閉まるので大変危険である。 ・以前はハトが多くフンへの対策もしたが、今はどうか？
- ・長浜小でプールの事故があったが、野市小ではどのような事故防止の対策を行っているのか。

子どもたちの作品・活躍などを紹介します！（6・14以降は次号にて）

アゲハチョウのきせき

水田 裕貴 香南市野市小3年

ぼくは、アゲハチョウのきせきをかっています。ある日ぼくが目をさますと、その一匹がせいに虫になつていました。せいに虫になつたばかりのアゲハチョウは、すこく体がフワフワでした。虫がこの中にすつといると、はねがはれてしまふと思つたので早めに、にがしてあげました。今回はよくかんさつすることのできませんでしたが、その日は晴れていたので、かんさつできなくても、アゲハチョウがぶじたびにあられたのでよかったです。にがした後に思つたことがあります。アゲハチョウの一生はみじかいけど、せいに虫のじゆんにきせきをおこしている、と思ひました。

R6・6・14付高知新聞 声ひろば

上を向いてがんばる

★香南市・野市小★

バレーボールの練習試合がありました。野市JVCは、少し強くなっていたので、前よりもレシーブがうまくなっている気がしました。

試合の中で空気が暗くなった時、コーチが「バレーボールは上を向くスポーツで、下を向くときは、くつをはくときだけだ」と言ってくれて、暗かった空気が明るくなりました。

私は、これからも上を向いてがんばっていこうと思います。（5年、村田瑠唯記者）

R6・6・26付こども高知新聞

き車でお出かけ

★香南市・野市小★

土曜日に、妹のゆいかが「またき車にのりたいなあ」と言いました。そしたら、お母さんが「じゃあ、明日行こうね」と言いました。

次の日、ごめん・なはり線に乗るので、すぐくうれしかったです。えきに行き、5人分のチケットをかいしました。かいだんをのぼってき車をまつていると、たまたまオープンデッキのついているき車にのれました。はじめてだったので、ワクワクしました。外のオープンデッキの方にのりました。トンネルが少しこわかったです。でも、すぐくうれしかったです。「また行きたいな」と思いました。（3年、村岡一花記者）

R6・6・23付こども高知新聞

もっとがんばりたい

枝常 丈 香南市野市小2年

ぼくは、スイミングに行きました。さいしょにバタ足をしました。足でバタバタするので足がつかれました。つぎに、かおつけをしました。ぼくは14びょう、いきをどめていられました。それから、とびこみをしました。さいしょはこわかったけど、なんかいもやっていたら、こわくなくなりました。つぎのひはスイミングのテストがあるので、がんばろうと思いました。そして、スイミングのテストの日になりました。ぼくは、かおつけ5びょう、水中ほこう5びょう、ロケット5びょうのテストをうけました。こわくするのために、いっしょうけんめいがんばつておきました。そして、15のAとBのりょうほうに、こわくしました。2クラス分もすすんで、とてもうれしかったです。つぎから新しいクラスに行くので、もっともっとながらいたいです。

R6・7・2付高知新聞 声ひろば